

「胸部外科」特集原稿募集

2018年4月号(71巻4号)において標記のテーマの特集を行いますので奮ってご応募ください。

テーマ

肺癌の集学的治療の現況

昨今、悪性腫瘍の薬物療法は大きく様変わりしている。EGFRの変異を標的とした分子標的薬の開発以来、さまざまな遺伝子変異を標的とした薬剤の開発や、さらには免疫チェックポイントと称される分子構造を標的とした薬剤など、開発の幅が広がるとともに癌薬物療法のガイドラインが頻繁に改訂されるようになってきている。一方で、放射線治療においても新しい治療機器の開発が盛んに行われ、治療の選択肢が広がっている。肺癌領域においても例外ではなく、今回と同じテーマで特集した2008年当時とは治療に対する考え方が大きくかわってきていると見て間違いのないであろう。変遷をみせる薬物療法は治療効果のさまざまな指標において大きな改善をみせており、その進歩はそれまでの外科療法の成績の改善や外科療法の及ぶ範囲の拡張などの面での進展も同時にもたらす可能性が大きい。

このような背景をもとに、最近の肺癌の集学的治療についてのご経験を集集として募集させていただき、約10年前と肺癌の集学的治療がどのようにかわってきているのかを明らかにできればと考えた次第である。肺癌治療に携わっている多くの方々の貴重な経験を、多少にかかわらずお寄せいただければ幸いです。

『胸部外科』編集主幹 近藤 丘, 小野 稔

*

*

*

- **内 容**：臨床と研究、臨床経験などテーマに沿ったもの
- **応募方法**：予定タイトル、著者名、施設名、ミニ抄録を400字詰原稿用紙1枚に収めて**2017年8月31日(木)**までにお送りください(**E-mailでも構いません**)。
編集委員会で採否を決めさせていただきます。2017年9月末日までにご連絡いたします。
なお採用論文は下記のとおりご執筆をお願いいたします。
- **原稿枚数**：400字詰原稿用紙12枚以内(英文summaryを含む)、図表6枚以内
- **原稿締切日**：2017年11月30日(木)
- **掲 載 号**：『胸部外科』71巻4号(2018年4月号)
宛先：☎113-8410 東京都文京区本郷三丁目42-6 (株)南江堂『胸部外科』編集室
TEL：03-3811-7619 / FAX：03-3811-8660 / E-mail：pub-jt@nankodo.co.jp